四　気　折　々

川越町立川越中学校
「学校だより」第３３号
令和５年１１月１３日
文化祭の成果①
「来賓の皆さまの言葉と子どもたちの言葉でつなぐ」

四気＝川越中校訓「やる気　ほん気　こん気　げん気」
学校教育目標　『自立した生徒の育成　－自律・調和・創造－ 』

川越中学校文化祭（合唱・吹奏楽部発表・英語スピーチ・文化部展示発表等）
『 誇れる上級生、見習う下級生、誇れる川越中学校へ　つなぐ 』

３年生を中心に、文化祭が１週間順延になっても、クラス・学年・部活動の仲間と共に気持ちを切らさずに、粘り強く頑張ってきた過程が大切です。そこには、言葉じゃなくても、一生懸命に頑張る先輩の姿はいつでも川越中学校の見本です。そして、その姿は必ず後輩へつながります。
これが川越中学校の伝統へとつながります。これが川中の文化祭のカタチです！
合唱、吹奏楽部演奏、英語スピーチ、展示作品発表・・すべてに感動と感謝です。

【文化祭の成果①　地域―保護者―学校が一体となって】

（１）　インフルエンザ等による「文化祭の順延」が決定しても、３年生の生徒を中心に頑張ろうとする気持ちを切らさずに、あきらめずに、川越中学校の生徒と先生が一つになって取り組んできた過程が、文化祭当日の素晴らしい合唱や吹奏楽部の演奏、英語スピーチ、文化部、教科展示作品に成果となってつながったこと。
（２）　保護者の皆さまの「人数制限なし」で行った、川越中学校文化祭（合唱コンクール・吹奏楽発表・英語スピーチ・文化部展示発表・表彰式）を体育館内にて保護者の皆さまに１日を通して多数、観覧いただけたこと。
（３）　ＰＴＡ本部役員を中心とした活動をより明確にしたこと。昨年度の保護者の皆さまからの意見を基にして文化部の展示見学を文化祭当日にし、ＰＴＡ本部役員の皆さまに担当をしていただいたこと。
（４）　第３回川越中学校関係者評価会議（学校評議員会）」として開催し観覧いただけたこと。

川越中学校学校関係者評価会議委員の皆さまと、生徒のみなさんの「 声をつなぐ 」。
＜川越中学校 学校関係者評価会議委員・PTA会長　森山 靖士 さん＞

体育祭に続いて延期となり開催が危ぶまれた文化祭でしたが、無事に行われることによろこびを感じ拝見させていただきました。まず、各学年における合唱については、それぞれのクラスが目的意識を持ち、懸命に取り組んだあとが見受けられ、体育祭と同様に中学３年間の成長の過程を感じる良い合唱でした。

また、吹奏楽部の演奏につきましては、「生徒と先生との絆」、「部員の方々の日々の努力」、「学校全体の一体感」が感じられ、それらの要因が素晴らしい音色となり、我々に感動を与えてくれたのではないかと思います。そして希薄な人間関係が懸念される現代社会で、このような素晴らしい教育を行っていただいている校長先生はじめ教員の方々の努力には頭が下がると共に、日程変更にも関わらずご協力いただきましたＰＴＡの方々に対し深く感謝をいたします。

生徒の皆さまにおかれましては、感染症等の影響を多大に受ける中学生活であると思いますが、社会に出ればこのような未曾有の状況が発生する可能性があります。今後も本校で学んだ精神で未来を切り開いていただきたいと思います。素晴らしい文化祭をありがとうございました。

＜川越中学校 学校関係者評価会議委員・元PTA会長　伊藤 健一さん＞

素晴らしい文化祭に出席させていただきましてありがとうございました。初めから最後まで感動の連続で子どもたちの輝く姿、体育祭とはまた違った表情や成長した姿を拝見することができ、大変嬉しく思いました。生徒さんも他のクラスの合唱を聴いていろんな思いが込み上げてきたのではないでしょうか。

自分の知らなかった名曲や歌詞の内容、新しい発見があったかもしれませんね。その自分が感じた思いを大切にして次につなげていってほしいです。これからも応援しています。

また校長先生をはじめ先生方にはインフルエンザが流行している中で、すこしでもたくさんの生徒さんが参加

できるように配慮してくださったり、参加できなかった子への心配等、生徒さん一人一人をいつも大切にご指導いただき感謝の気持ちでいっぱいです。ＰＴＡ役員の方もお疲れさまでした。引き続きよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員・前PTA会長 早川 尚孝 さん>

体育祭に続き、文化祭も開催延期となり、生徒皆さんのモチベーションなど心配するところもありましたが、体育館に入った時の雰囲気、ニコニコした表情、元気な姿を見てその心配は無用でした。これも校長先生はじめ教職員の皆さんが日頃より作り出す教育環境が良好で、適切なサポートのおかげだと思います。いつも温かいご指導を頂き感謝しております。

合唱前の緊張した面持ちを見て、今までの過程を勝手に想像したり、学生時代の自分を思い出してみたり、感慨深く、熱い気持ちになりました。一生懸命取り組む姿は、心に響きますし、活力、感動を与えてくれます。

素晴らしい時間をありがとうございました。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員 民生児童委員協議会 会長 小西 照代 さん>

１年生の合唱。まだ初々しい生徒ばかりで歌う姿が一生懸命で良いですね。選曲もおもしろく、難しそうな曲もクラスでまとまって歌っていて、司会者の方のコメントにもあったように、もう一度聴きたいと思えるよう合唱もあり、このクラスは仲良しなクラスだなあと思える合唱もあり、１年生の学年合唱は、これからの学校生活が楽しくなりそうな合唱でした。

２年生はすべてのクラスに言えることとして、「これぞ合唱！」と思わせてくれるものばかりでした。聴いていて心が熱くなる合唱ばかりでした。学年合唱の楽曲が荒井由実さん。良く知っているとっても素敵な曲を、とても上手に歌っていたので聴いていてとても気持ちよかったです。

３年生、合唱前の練習の時から、どのクラスも歌声がきれいでした。学年合唱から３年生の歌はすばらしかったです。３年生のクラス合唱は、どのクラスもどこに出しても大丈夫と思える合唱でした。生徒のみなさんが、みんなでこの文化祭を盛り上げていて、聴いていて本当に楽しかったです。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員 主任児童委員 星野 好延さん>

校長先生の挨拶で「一人一人が笑顔で」という言葉が心にとまりました。みなさんの合唱を聴きながら、この合唱ができるように「どれくらいクラスで話を行い、どれくらい練習をしてきたのだろう？」と思っていました。その取り組みの一生懸命な過程が伝わるような、みなさんの素敵な合唱でした。

学年が進むにつれて学年合唱の声も大きく出ていて、１年１年どんどん成長していくのだなと感じました。全校生徒の皆さん、先生方、素敵な時間を過ごさせていただきありがとうございました。

生徒のみなさんの声から。クラス通信・学級通信に記載された言葉を一部抜粋して紹介します。

◆今日の学級通信を読んで、地道に努力してきたことは、着実にみんなの身について、結果につながったと書いてありました。合唱の練習をしているときは、成長を感じられるときと、感じられないときもあると思うけど、目標の場所で、目標を達成すると、小さな積み重ねは本当に大きな結果になるんだと知りました。これからも小さなことを着実に積み重ねて、大きな結果にしたいです。また、文化祭のときは今までで一番クラスがまとまった瞬間だったので、この状態が普段も自然にできたら良いなあと思います。（2年2組学級通信「 ハート♡を磨け 」 11月８日号より、生徒の言葉から）

◆今日の学年通信を見て、合唱が日々の積み重ねのように、クラスづくりも日々の積み重ねが大事だと改めて思いました。例えば、今日、授業態度が良くても明日良くなかったら、積み重ねたものも崩れてしまうので、毎日少しずつ積み重ねていきたいです。（2年生学年通信「 これからを生きていくために 」第121号 11月８日発行の生徒の言葉から）

◆今日の合唱では、指揮者賞、伴奏者賞、そして金賞をとることができて、とても嬉しくて、今までみんなで頑張って練習してきてよかったと感動しました。これからもカラフルスイミーズとして、仲間を大切にしたいです。ベストフレンズ賞も受賞できて嬉しかったです。今日の文化祭は、中学校はじめての文化祭で、いろいろ緊張したけど、１－４みんなで来れなかった子たちの思いも込めて、マイバラードを歌いました。金賞というれしい結果でよかったです。練習をがんばった成果が出たんだなと思いました。歌ったみんなの協力と、来れやんかった子たちの家での応援もありの金賞だと思う。（1年生4組学級通信「 カラフルスイミーズ 」第48号 11月９日発行の生徒の言葉から）

【保護者の皆さま】文化祭の順延にも関わらず、大変多くの保護者の皆様に観覧いただき心から感謝いたします。このような緊急時の対応に対して、子どもたちの一生懸命な姿、仲間とともに練習過程から全力で取り組む姿、先生方の粘り強い取り組みと熱意と、保護者の皆さまのご理解とご協力に校長として本当に助けられました。心から感謝です。ありがとうございました。